

2020年、2021年で発生した食品工場及び業務用厨房施設等における一酸化炭素中毒事故一覧						
	月日	県名	死亡	中毒	事故概要	ガス種
1	2020年5月17日	神奈川県	0	7	換気設備不使用に伴う排ガスCO中毒が発生。 原因は、パンを製造する厨房にてガスオープン稼働中に、何らかの原因により換気設備のスイッチが切れてしまったことで燃焼排ガスが滞留し、不完全燃焼を起こしたものと推定される。(ガス事業者推定)	都市ガス
2	2020年8月5日	東京都	0	1	換気設備不使用に伴う排ガスCO中毒が発生。 原因は、換気扇不使用中でガス機器を使用したことにより、厨房内に燃焼排ガスが滞留し、不完全燃焼を起こしたものと推定される。(ガス事業者推定)	都市ガス
3	2020年10月15日	北海道	0	2	パン工場においてパン焼きオープンを使用した際、オープンの排気ガスが適正に屋外に排出されず、室内にいた従業員がCO中毒を負ったもの。 原因は、換気扇・排気ダクトを使用せずにオープンを使用したため一酸化炭素が室内に充満し一酸化炭素中毒になったもの。	LPガス (高圧法)
1	2021年12月11日	鹿児島県	0	3	排気フードの排ガス吸込み阻害に伴う排ガスCO中毒が発生。 原因は、エアコンの消費機器側への吹出しにより排気フードでの排ガス収集が妨げられ室内に拡散される状況で使用を続け、排ガス混じりの空気が消費機器の給気へ流れていく事で、徐々に酸素濃度が低下、不完全燃焼を起こしたものと推定される。(ガス事業者推定) なお、給気については、給気口は消費機器の基準以上の有効面積であるが、数値上の余裕はないことを確認	都市ガス